

様式第 28 号 (第 2 条関係) (用紙 日本産業規格 A 4 縦型)

医療法人事業報告書等届

令和 4 年 7 月 26 日

静岡県知事 川勝平太 様

医療法人の名称 医療法人社団ふくし会  
主たる事務所の所在地 静岡県袋井市下山梨二丁目 1 4 番地の 8  
代表者の氏名 理事長 森下 浩治

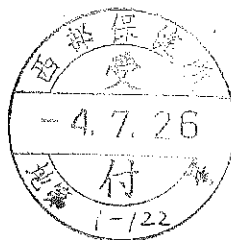
第 2 3 期 の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第 32 条の 6 第 1 号に掲げる者と同条第 2 号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第 42 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第 33 条の 2 第 1 号及び第 2 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) 附属明細表
  - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第 33 条の 2 第 3 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式 1

事業報告書

(自 令和 3 年 6 月 1 日 至 令和 4 年 5 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団ふくし会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県袋井市下山梨二丁目 14 番地の 8

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 11 年 7 月 8 日

(4) 設立登記年月日 平成 11 年 7 月 19 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	森下 浩治	
理 事	森下 豊子	
同	森下 さくら	
監 事	渡邊 博史	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 47 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 49 条の 4 参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所			
介護老人 保健施設			

- 注） 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

注） 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 7 月 2 5 日 第 2 2 期決算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団ふくし会  
 所在地 静岡県袋井市下山梨二丁目14番地の8

※医療法人整理番号 

--	--	--	--	--

財 産 目 録  
 ( 令和 4 年 5 月 3 1 日現在 )

1. 資	産	額		102,885 千円
2. 負	債	額		20,197 千円
3. 純	資 産	額		82,687 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	88,104
B 固 定 資 産	14,780
C 資 産 合 計 (A+B)	102,885
D 負 債 合 計	20,197
E 純 資 産 (C-D)	82,687

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土	地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建	物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 3-2

法人名 医療法人社団ふくし会  
所在地 静岡県袋井市下山梨二丁目14番地の8

※医療法人整理番号

## 貸 借 対 照 表

( 令和 4年 5月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	88,104	I 流 動 負 債	4,358
II 固 定 資 産	14,780	II 固 定 負 債	15,839
1 有 形 固 定 資 産	14,596	(うち医療機関債)	( )
2 無 形 固 定 資 産	152	負 債 合 計	20,197
3. そ の 他 の 資 産	31	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	( )	科 目	金 額
		I 基 金	5,000
		II 利益剰余金	77,687
		( )	( )
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	82,687
資 産 合 計	102,885	負債・純資産合計	102,885

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4-2

法人名 医療法人社団ふくし会  
所在地 静岡県袋井市下山梨二丁目14番地の8

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 3年 6月 1日 至 令和 4年 5月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	152,422
2 事業費用	115,519
本来業務事業利益	36,902
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	36,902
II 事業外収益	1,402
III 事業外費用	7
経常利益	38,298
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	38,298
法人税等	71
当期純利益	38,227

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団ふくし会

理事長 森下 浩治 殿

私は、医療法人社団ふくし会の 会計年度（令和3年6月1日から 令和4年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年7月25日  
医療法人社団ふくし会  
監事 渡邊 博史